様式第１号関係

　島根県地域物流効率化・連携促進補助金　補助事業計画書

１　補助対象者の概要

（１）基本情報

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 代表者名 |  |
| 所在地 | （〒　- ） |
| 資本金・出資金 |  |
| 従業員数 |  |
| 業種 |  |
| 事業概要 |  |

（２）役員・代表者等

|  |  |
| --- | --- |
| 役職名 | 氏名 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（３）担当者連絡先等

|  |  |
| --- | --- |
| 職・氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| 住所 | 〒 |
| メールアドレス |  |

（４）グループの相手方（連携枠の場合記入）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 代表者名 |  |
| 所在地 | （〒　- ） |
| 業種 |  |
| 事業概要 |  |

　※　グループの相手が複数である場合は、欄を追加するか別紙に記載すること。

２　補助事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施  期間 | [開始（予定）日]　　　　　　　　　　[終了予定日（支払も含む）]  　　　　年　　月　　日　　～　　　　　年　　月　　日 |
| 事業テーマ |  |
| 事業区分 | 単独枠・連携枠（いずれかを選択） |
| 事業内容  (図やグラフ、写真等を活用し分かりやすく記載すること。別紙添付なども可。) | **１　現状・課題**   * 物流2024年問題等でどのような影響や課題が生じているのか、具体的に記載すること。   **２　課題解決に向けた取組内容**  　※　上記１の課題解決のため、本事業で実施しようとする取組、また、それをどのように推進するのか、具体的に記載すること。  **３　新規性・先駆性のポイント**  　※　単独枠については自社における新規性、連携枠については先駆性を具体的に記載すること。 |
| 実施体制  （申請事業者） | ※　取組を進める組織体制やその中の役割分担等を図も活用し記載すること。物流担当部署や物流担当者を設置している場合、その旨も記載すること。支援を受けている支援機関があれば併せて記載すること。 |
| 連携体制  （グループ） | ※　連携枠について、実施体制やグループ構成員の役割分担等について記載すること。 |
| 期待される効果 | ※　補助事業によって期待される効果について、数値等を用いて具体的に記載すること。 |

３　補助事業期間の取組スケジュール（２　補助事業計画書の「事業内容」の記載内容に沿って簡潔に記載）

|  |  |
| --- | --- |
| 時期 | 内容 |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |
| 年　月 |  |

４　他の支援措置（補助金等）の活用

|  |  |
| --- | --- |
| 有　・　無 |  |

（注）１　国、県、市町村、各支援機関等の他の支援措置（補助金等）を活用する場合、有に○をつけること。活用しない場合は無に○をつけること。

２　「有」の場合は、活用する支援措置名やその内容（補助対象内容、補助率等）、支援予定）額、当該措置に係る問合せ先（補助金等を所管している部署名や団体名及び連絡先）を記載すること。